



平成30年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月8日

上場会社名 助川電気工業株式会社
 コード番号 7711 URL <http://www.sukegawadenki.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小瀧 理

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 深澤 優

TEL 0293-23-6411

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の業績(平成29年10月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	1,343	32.3	198	147.3	207	150.5	142	150.2
29年9月期第1四半期	1,015	9.5	80	26.6	82	24.5	57	22.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	24.33	
29年9月期第1四半期	9.40	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第1四半期	6,517	3,544	54.4
29年9月期	6,461	3,467	53.7

(参考)自己資本 30年9月期第1四半期 3,544百万円 29年9月期 3,467百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期		12.00		14.00	26.00
30年9月期					
30年9月期(予想)		14.00		14.00	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,547	17.9	321	55.4	321	53.8	218	41.6	37.15
通期	4,717	6.7	465	33.2	467	31.8	315	838.0	53.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期1Q	6,710,000 株	29年9月期	6,710,000 株
期末自己株式数	30年9月期1Q	841,413 株	29年9月期	841,413 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期1Q	5,868,587 株	29年9月期1Q	6,067,787 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成29年10月1日～平成29年12月31日)は、当社のコア技術を生かし、シーース熱電対・ヒータ・信号ケーブル等の製品を、火力発電、半導体製造装置やFPD製造装置および各種プラント等広範囲にわたり拡販すること、ならびに電磁ポンプを軸とする各種溶融金属機器の充実を図り、自動車生産設備向けアルミ鋳造関連製品および核融合関連製品等の受注確保に注力してまいりました。

この結果、売上高は13億4千3百万円(前年同四半期比32.3%増)、営業利益は1億9千8百万円(前年同四半期比147.3%増)、経常利益は2億7百万円(前年同四半期比150.5%増)、四半期純利益は1億4千2百万円(前年同期比150.2%増)と増収増益となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

エネルギー関連につきましては、韓国向けFBR関連製品や国内の原子力発電所の新規規制基準対応のための評価試験等があったことにより、売上高は5億4千万円(前年同四半期比40.3%増)、セグメント利益(営業利益)は1億3千2百万円(前年同四半期比123.1%増)となりました。

産業システム関連につきましては、FPD製造装置関連製品は前年並みで推移しましたが、半導体製造装置関連製品が好調に推移したことに加え、試験研究用溶融金属機器があったことにより、売上高は7億5千4百万円(前年同四半期比30.1%増)、セグメント利益(営業利益)1億5千万円(前年同四半期比46.9%増)となりました。

その他につきましては、売上高4千8百万円(前年同四半期比3.3%減)、セグメント利益(営業利益)3百万円(前年同四半期比27.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前事業年度末に比べ5千6百万円増加し、65億1千7百万円となりました。これは主に、減価償却等による減少があったものの、受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ2千万円減少し、29億7千3百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金等の仕入債務が増加したものの、役員退職慰労引当金が減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ7千6百万円増加し、35億4千4百万円となりました。これは主に、配当金の支払があったものの、四半期純利益を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年11月9日に発表いたしました業績予想を修正しております。

詳細は、本日発表いたしました「平成30年9月期第2四半期累計期間業績予想および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、本資料に掲載されております予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	829,702	791,960
受取手形及び売掛金	1,790,684	1,994,777
電子記録債権	263,072	246,379
商品及び製品	182,043	187,679
仕掛品	337,290	331,862
原材料及び貯蔵品	371,819	370,993
その他	91,649	52,910
貸倒引当金	△1,579	△679
流動資産合計	3,864,684	3,975,884
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	627,679	617,064
土地	854,844	854,844
その他（純額）	297,502	281,450
有形固定資産合計	1,780,026	1,753,358
無形固定資産	37,216	37,131
投資その他の資産		
その他	779,474	751,039
投資その他の資産合計	779,474	751,039
固定資産合計	2,596,717	2,541,529
資産合計	6,461,401	6,517,413
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	492,815	517,160
電子記録債務	130,957	152,309
短期借入金	840,000	900,000
賞与引当金	75,582	19,406
その他	399,406	385,556
流動負債合計	1,938,761	1,974,432
固定負債		
社債	400,000	400,000
長期借入金	48,716	39,704
退職給付引当金	236,732	221,826
役員退職慰労引当金	351,687	321,495
その他	17,962	15,824
固定負債合計	1,055,097	998,850
負債合計	2,993,859	2,973,283

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	1,164,309	1,164,309
利益剰余金	1,835,723	1,896,321
自己株式	△510,578	△510,578
株主資本合計	3,410,554	3,471,152
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	56,988	72,978
評価・換算差額等合計	56,988	72,978
純資産合計	3,467,542	3,544,130
負債純資産合計	6,461,401	6,517,413

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	1,015,323	1,343,489
売上原価	744,767	952,094
売上総利益	270,555	391,394
販売費及び一般管理費	190,410	193,196
営業利益	80,144	198,198
営業外収益		
受取利息	939	737
受取配当金	2,481	3,091
投資有価証券売却益	—	6,065
その他	2,807	3,248
営業外収益合計	6,228	13,142
営業外費用		
支払利息	2,882	2,776
その他	528	705
営業外費用合計	3,411	3,482
経常利益	82,961	207,858
税引前四半期純利益	82,961	207,858
法人税、住民税及び事業税	427	33,180
法人税等調整額	25,473	31,919
法人税等合計	25,900	65,100
四半期純利益	57,060	142,758

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連	産業システ ム関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	384,957	580,386	965,343	49,979	1,015,323	—	1,015,323
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	384,957	580,386	965,343	49,979	1,015,323	—	1,015,323
セグメント利益	59,318	102,328	161,646	4,564	166,211	△86,066	80,144

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおりま
す。

2 セグメント利益の調整額△86,066千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セ
グメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連	産業システ ム関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	540,279	754,896	1,295,176	48,312	1,343,489	—	1,343,489
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	540,279	754,896	1,295,176	48,312	1,343,489	—	1,343,489
セグメント利益	132,367	150,366	282,733	3,297	286,031	△87,833	198,198

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおりま
す。

2 セグメント利益の調整額△87,833千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セ
グメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	572,114	161.1
産業システム関連	813,802	130.7
その他	1,167	104.7
合計	1,387,083	141.7

- (注) 1 その他うち飲食店は記載していません。
 2 金額は、販売価格によっております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第1四半期累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	633,328	165.2	1,061,248	124.0
産業システム関連	810,728	122.4	1,016,968	126.5
その他	1,167	104.7	—	—
合計	1,445,224	138.1	2,078,216	125.2

- (注) 1 その他のうち飲食店は、一般消費者へ直接販売する飲食事業を行っておりますので、記載していません。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	540,279	140.3
産業システム関連	754,896	130.1
その他	48,312	96.7
合計	1,343,489	132.3

- (注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合

相手先	前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
㈱シンワバネス	74,579	7.3	164,831	12.3
日立GEニュークリア・エナジー㈱	72,602	7.2	152,293	11.3
韓国原子力研究院	—	—	142,448	10.6

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。